

株式会社UKCホールディングス
2018年(平成30年)3月期決算 補足説明資料

2018年5月11日



株式会社 UKCホールディングス

目次



2018年3月期 決算(連結)概況

事業セグメント	4
2018年3月期 ハイライト	5
2018年3月期 半導体及び電子部品事業	6
2018年3月期 電子機器事業	7
2018年3月期 システム機器事業	8
2018年3月期 財政状態(バランスシート)	9
2018年3月期 財政状態(キャッシュ・フロー)	10

2019年3月期 通期連結業績予想

2019年3月期 通期連結業績／配当予想	12
----------------------	----





2018年3月期決算(連結)概況

事業セグメント

システム機器事業

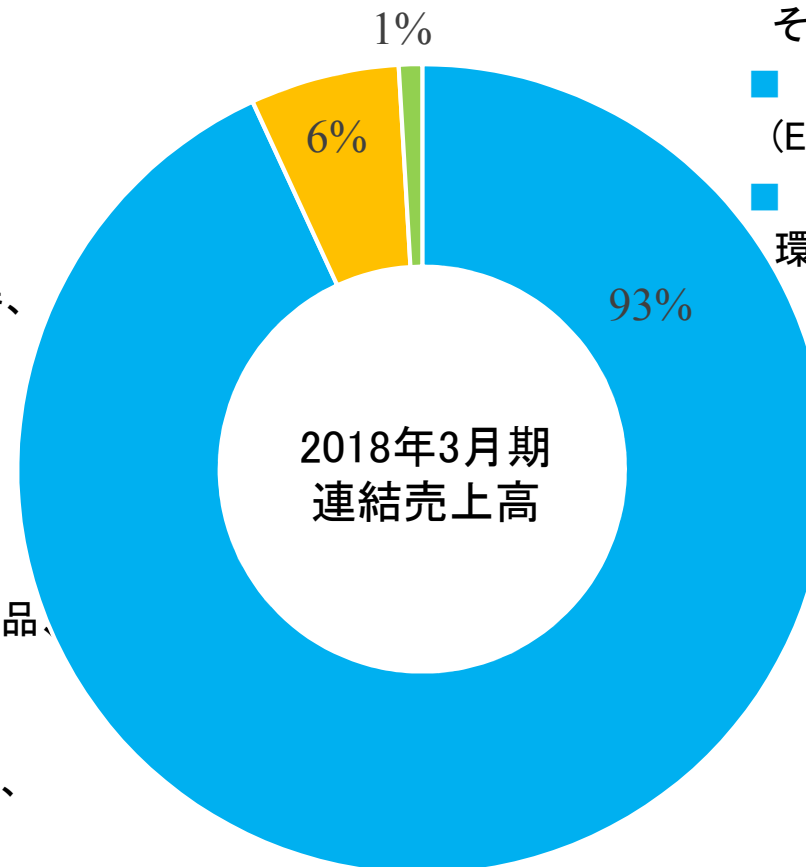
- システム機器
非接触ICカード(FeliCa, NFC)R/Wモジュール、
電子決済端末、出入管理端末
- 信頼性試験受託業務、環境物質分析受託業務

電子機器事業

- 電子機器
各種VTR、カメラ、音響映像関連機器、
ビデオプリンター
- 記録媒体
磁気テープ、光ディスク、
データ記録用ディスク
- 製品
電子機器を組み合わせたシステム製品、
セキュリティ関連製品
- その他
電子機器の修理、AV機器のレンタル、
教育用ソフトウェア

半導体及び電子部品事業

- 半導体
イメージセンサー、メモリー、マイコン、
システムLSI、パワー、その他半導体
- 電子部品
液晶パネル、タッチパネル、バッテリー、
光学ピックアップ、ACF、基板、複合部品、
その他一般電子部品
- 電子機器受託製造サービス
(Electronic Manufacturing Service)
- その他
環境事業(LED照明、太陽光パネル等)

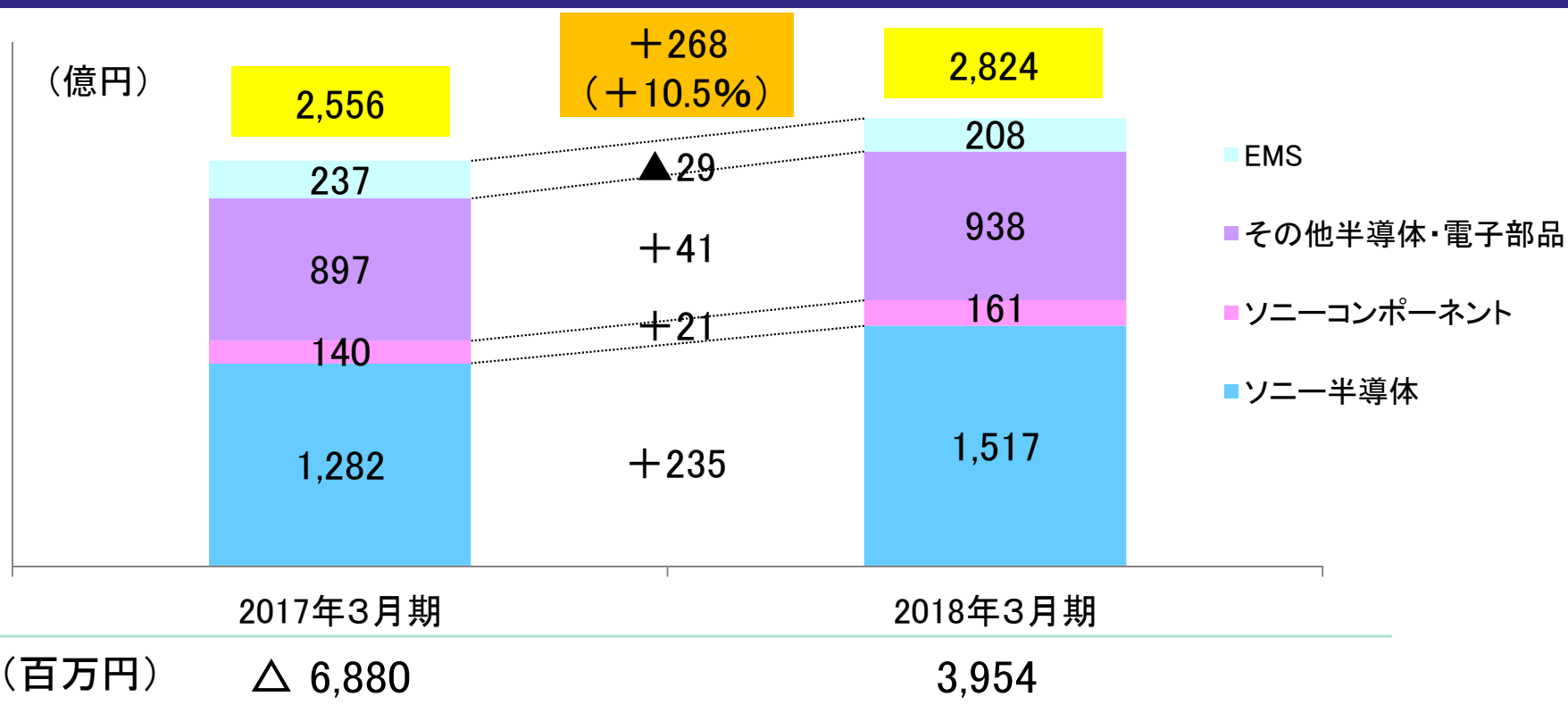


2018年3月期 ハイライト

(単位:百万円)	2017年3月期実績		2018年3月期予想 (2017/7/31公表)		2018年3月期実績		前年同期比		予想比	
	金額	構成	金額	構成	金額	構成	増減金額	増減率	増減金額	増減率
売上高	273,752	100.0%	300,000	100.0%	301,449	100.0%	+27,697	+10.1%	+1,449	+0.5%
売上総利益	16,012	5.8%	17,500	5.8%	15,771	5.2%	▲241	▲1.5%	▲1,728	▲9.9%
SGA	22,615	8.3%	12,000	4.0%	11,386	3.8%	▲11,228	▲49.6%	▲613	▲5.1%
営業利益	△ 6,603	△ 2.4%	5,500	1.8%	4,384	1.5%	+10,987		▲1,115	▲20.3%
経常利益	△ 7,385	△ 2.7%	5,100	1.7%	3,908	1.3%	+11,293		▲1,191	▲23.4%
親会社株主に帰属 する当期純利益	△ 8,688	△ 3.2%	3,400	1.1%	2,129	0.7%	+10,817		▲1,270	▲37.4%
EPS(円)	△ 553.49		216.60		135.64					
ROE	△ 20.8%				5.6%					

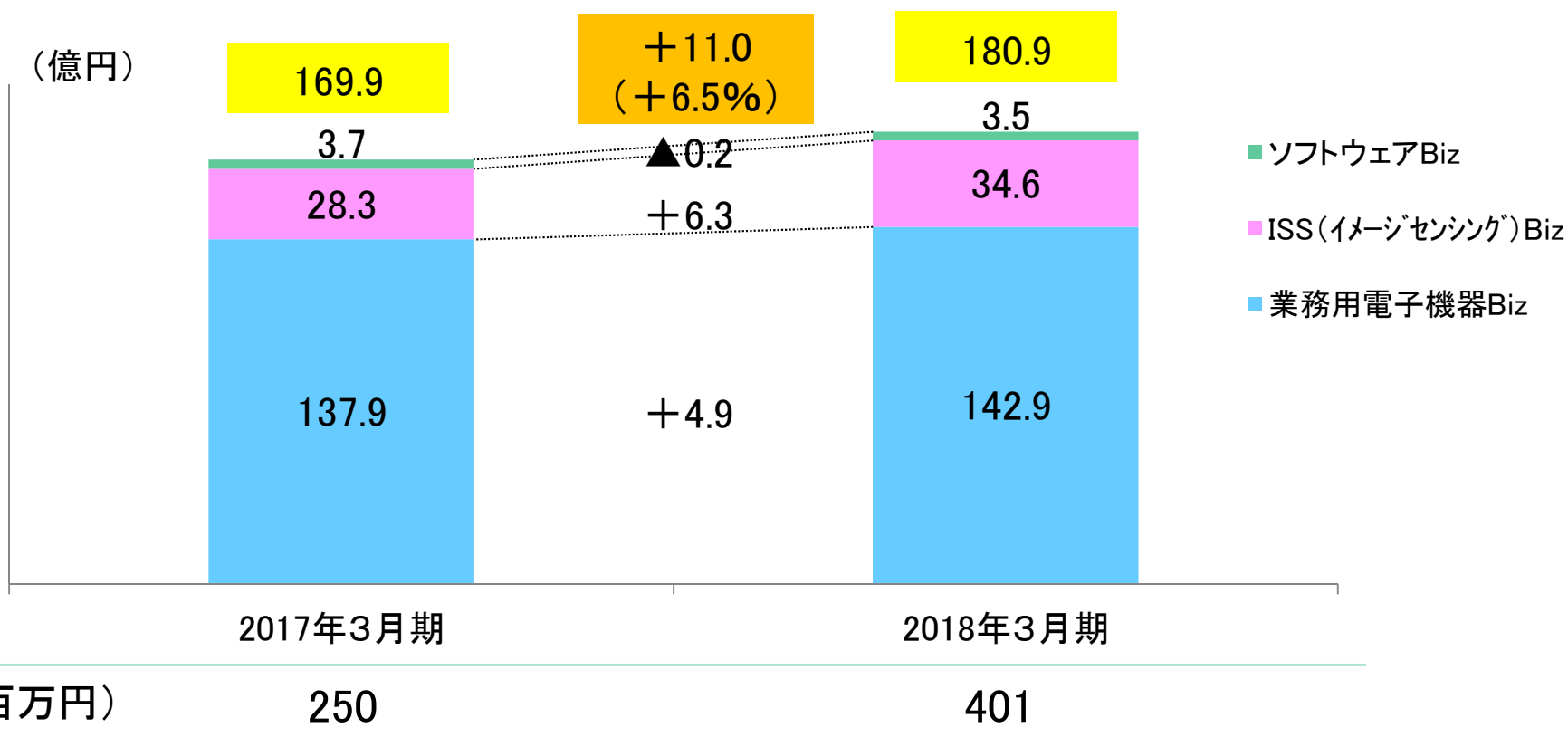
- 売上高:前年同期比+277億円(+10.1%) 海外スマートフォン向け半導体売上、電子機器事業が好調
- 売上総利益:前年同期比▲2.4億円(売上総利益率▲0.6%) 市場競争の激化、市場環境等に基づき棚卸資産評価を保守的に行ったこと等により、利益率低下
- 営業利益:前年同期比+109.9億円
 - ・SGA:内部管理体制の強化に向けた投資等の増加要因はあったものの、香港・シンガポールの貸倒引当金繰入損が剥離するとともに、同貸倒引当金の一部を回収(約8億円戻し入れ)
- 経常利益:前年同期比+112.9億円
- 親会社株主に帰属する当期純利益:前年同期比+108.2億円
 - 特別損失として、過年度決算訂正関連費用(約3.6億円)、不採算の太陽光発電付随サービス事業縮小に伴う事業整理損(約4.8億円)等を計上

2018年3月期 半導体及び電子部品事業



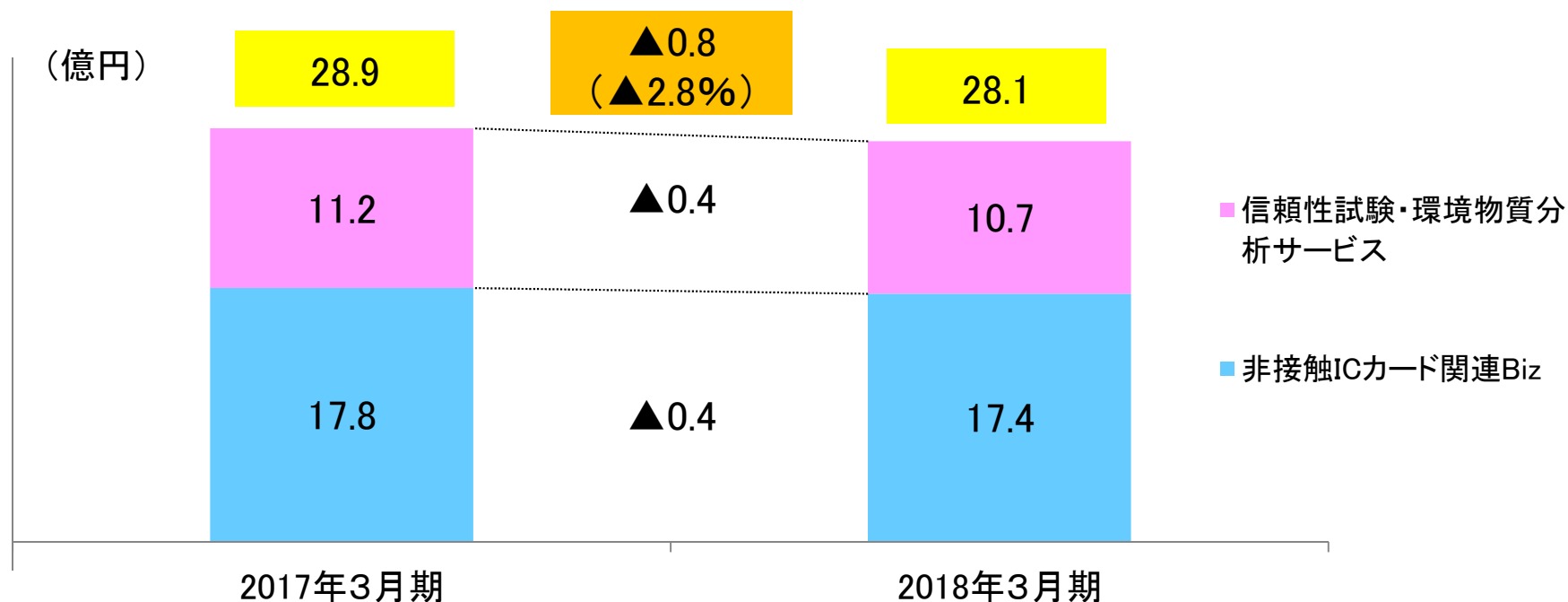
- ソニー半導体: 海外スマートフォン向けイメージセンサーが好調により増収
- その他半導体・電子部品: 電子材料、メモリー、車載向け中小型液晶等の売上が伸長
- EMS: ベトナム工場の稼働は好調も、中国スマートフォン向け需要の減速により減収
- セグメント利益は増収効果に加え、前年同期の香港・シンガポールにおける貸倒引当金繰入額が剥離したことにより、黒字に転換

2018年3月期 電子機器事業



- 業務用電子機器ビジネス
放送や医療分野における大型システム案件、4K関連需要活性化等により増収
- イメージセンシングビジネス
装置メーカーの設備投資が好調なことにより増収
- 増収効果と利益率の向上により、セグメント利益は大きく伸長

2018年3月期 システム機器事業



セグメント利益(百万円)

204

201

- 非接触ICカード関連ビジネス
電子マネーの用途の広がりは継続も、足元の需要の減速により、売上高は前年同期比微減
- 半導体及び電子部品の信頼性試験・環境物質分析サービス
車載向けの引き合いは増加しているものの、九州豪雨の影響もあり、売上高は前年同期比微減
- 利益率は向上したものの、減収によりセグメント利益は微減

2018年3月期 財政状態(バランスシート)

(単位:百万円)	17/3月末	18/3月末
現預金	20,076	18,162
売上債権 ^{※1}	76,333	62,166
棚卸資産	20,658	22,460
貸倒引当金	-11,950	-626
その他	11,307	5,628
流動資産計	116,426	107,791
有形・無形固定資産	3,505	3,363
貸倒引当金	-1,528	-11,635
その他	5,834	16,868
固定資産計	7,811	8,596
総資産	124,237	116,388
仕入債務	45,562	32,554
短期借入金	32,926	35,518
1年内返済長期借入金	1,325	2,300
その他	4,008	5,040
流動負債計	83,823	75,413
長期借入金	2,300	0
その他	960	1,206
固定負債計	3,260	1,206
純資産	37,154	39,768
自己資本比率	29.6%	33.8%
BPS(円)	2,340.69	2,506.08

※1 電子記録債権含む

	前期末比	主な増減要因
総資産	▲7,949	<ul style="list-style-type: none"> ・現預金 ▲1,913百万円 ・売上債権^{※1} ▲14,167百万円 ・たな卸資産 +1,801百万円 ・その他流動資産^{※2} ▲5,679百万円 ・その他固定資産^{※3} +11,033百万円
負債	▲10,463	<ul style="list-style-type: none"> ・仕入債務 ▲13,008百万円 ・短期借入金 +2,592百万円 ・1年内返済予定長期借入金 +974百万円 ・未払法人税等 ▲613百万円 ・長期借入金 ▲2,300百万円
純資産	+2,614	<ul style="list-style-type: none"> ・親会社株主に帰属する四半期純利益 2,129百万円 ・資本/利益剰余金からの配当 ▲941百万円 ・その他の包括利益 累計額の変動額 +1,408百万円
自己資本比率	+4.2%	総資産減/純資産増により、増加

※2 主に、香港の前渡金の回収による減少及び同前渡金の固定資産振り替えによる

※3 主に、香港、シンガポールの売掛金、前渡金を固定資産に振り替えたことによる

2018年3月期 財政状態(キャッシュ・フロー)



(百万円)	17年3月期	18年3月期	主な増減要因
営業 CF	▲8,140	▲3,793	<ul style="list-style-type: none"> ・税金等調整前当期純利益 3,266百万円 ・売上債権の減少 7,384百万円 ・たな卸資産の増加 ▲1,967百万円 ・仕入債務の減少 ▲12,579百万円 ・前渡金の減少 1,028百万円 ・法人税等の支払額 ▲2,071百万円
投資 CF	▲1,070	▲176	<ul style="list-style-type: none"> ・有形固定資産の取得 ▲505百万円 ・投資有価証券の売却 448百万円 ・投資有価証券の取得 ▲65百万円
財務 CF	+6,293	+2,247	<ul style="list-style-type: none"> ・短期借入金の純増 4,627百万円 ・長期借入金の減少 ▲1,319百万円 ・配当金の支払額 ▲945百万円
現金及び 現金同等物	19,276	17,362	





2019年3月期 通期連結業績予想

2019年3月期 通期連結業績／配当予想

(単位:百万円)	2018年3月期 (実績)		2019年3月期 (予想)		前年同期比	
	金額	構成	金額	構成	増減金額	増減率
売上高	301,449	100.0%	220,000	100.0%	▲81,449	▲27.0%
売上総利益	15,771	5.2%	14,800	6.7%	▲971	▲6.2%
SGA	11,386	3.8%	10,300	4.7%	▲1,086	▲9.5%
営業利益	4,384	1.5%	4,500	2.0%	+115	+2.6%
経常利益	3,908	1.3%	4,000	1.8%	+91	+2.3%
親会社株主に帰属 する当期純利益	2,129	0.7%	2,800	1.3%	+670	+31.5%
EPS(円)	135.64		178.38			

- 売上高:前年比▲814億円(▲27.0%)
 - ・サムスングループへのソニー半導体・電子部品の販売終了、事業構造健全化を企図した一部事業見直しにより大幅減収
 - ・資本生産性、利益額・率に基づく事業ポートフォリオの再構築と高付加価値ソリューションビジネスへの注力を図る方針
- 売上総利益:前年比▲9.7億円 相対的に低利益率の製品群の割合減により、売上総利益率は改善
- 営業利益:前年比+1.2億円(+2.6%)
 - ・SGA:香港・シンガポールにおける貸倒引当金の回収(戻し入れ)による減少(16億円)や開発投資による増加を見込む
 - ・貸倒引当金については、引き続き、本社特定債権管理室、香港、シンガポールの連携により、全体の額を漸減させていく方針
- 経常利益:前年比+0.9億円(+2.3%) 為替差損益を織り込まず
- 親会社株主に帰属する当期純利益:前年比+6.7億円(+31.5%) 前年度の特別損失が剥離
- 配当金予想:1株当たり75円(前期より15円増配:中間配当金37.5円、期末配当金37.5円)(連結配当性向42.0%)



株式会社 UKCホールディングス

〈お問い合わせ先〉

IR部 大澤

Mail to: ir@ukcgroup.com

本プレゼンテーション資料中のデータや将来予測は、資料作成時点における当社の判断や入手可能なデータに基づくもので、今後様々な要因によって変化することがあり、その情報の正確性及び完全性を保証するものではありません。